

2023（令和5）年度課外活動奨励賞受賞者一覧

この賞は、様々な課外活動の分野で顕著な活躍をした学生（個人および団体）を、大学と後援会が共同して表彰することにより、広く学生全体の課外活動を奨励することを目的としています。

【 個人 】

氏名	所属	表彰内容・理由
崎廣 みな	日本語日本文学科 4年	オープンキャンパス学生スタッフとして素晴らしいリーダーシップを発揮し、大学の募集活動に大きく貢献した。当該学生に会うためにオープンキャンパスに来る受験生が何名もおり、また、当該学生へ合格の報告とお礼を伝えるためにオープンキャンパスに来る受験生もいた。さらに、オープンキャンパス学生企画ではトークショーの準備から本番までを取り仕切り成功に結び付けた。
芹澤 夏海	社会マネジメント学科4年	3年次に相模原市消防局の自転車事故防止啓発動画CM制作プロジェクトに応募し、見事に企画を通して、好評を得た。また、4年次に社会マネジメント学科の宣伝ポスターを一人で約20種類作成し、オープンキャンパスで展示したことで、受験生との会話のきっかけとなった。さらに、小田急線内の車内と海老名駅自由通路に流れる学科CMも手がける等、類を見ない活躍を見せた。

【 団体 】

団体名（所属学科）	表彰内容・理由
2023年度 相模女子大学中央執行委員会 (子ども教育学科・社会マネジメント学科・人間心理学科・健康栄養学科・管理栄養学科・食物栄養学科)	これまで停滞していた委員会活動を活発化し、来年度につながる活動を行った。入学式の記念品の決定・準備・配布等の入学式の支援や、新入生歓迎会の準備・運営、卒業アルバムのデザイン・作成や卒業式の支援、春期学生大会の主催等の通常活動の他、新企画として、山梨県へのバスツアー、若手お笑いタレントによるお笑いイベント、ディズニーテーブルマナー講座、サガジョランチフェスを考案・実行し、多くの学生の参加を集め、関心を高めた。
ジオラマ絵本制作 (子ども教育学科)	「ジオラマ絵本を作ってみよう」という仲間が集まり、「やってみようこと」を単なるつぶやきで終わらせずに、実現に向けて計画を立て実行し、制作している。また、その制作過程を大学のインスタグラムにて配信し、大学の広報活動にも貢献している。現時点ではPart③まで配信しており、今後も完成までの様子を伝えていく予定である。 <ジオラマ絵本の制作過程を配信する本学入試課のInstagramアカウント> https://www.instagram.com/sagami_wu_nyushi/